

皆様、いよいよ2012年も終わりに近づいています。阿蘇の五岳は雪化粧。カルデラの中も毎朝、霜で真っ白です。これからは「凍らないように」冷蔵庫に入れておく季節です(笑)。さて、今月のO2ファーム、特にエリは先月に引き続きいろんな仕事で飛び回っておりまして、報告しきれぬか分かりませんが、今年最後の通信も話題満載です。

まずは農家らしい活動から。忙しくて後回しになっていた最後の作物、サトイモを収穫しました。12月に入った阿蘇で「ぜひ農作業を手伝いたい」という奇特(笑)な方々が来て下さったので、寒風の吹きすさぶ中、皆でせっせと掘りました。その方たちとは、大手広告代理店の3名。10月に私ともう一人の農家さんが呼ばれて農業や農村の暮らしについてのお話をさせて頂いたのですが、“土に触れないお仕事”をしている皆さんの琴線に触れたとかで、たいへん喜んで頂き、じゃあ見に行くぞ!ということになったのだそう。牛小屋や放牧場もご案内し、脂の乗ってきたアイガモを絞め、裏庭ではシイタケを収穫。その日の晩は、おあしす米、あか牛、サトイモ、アイガモ、シイタケの全てを使って晩ご飯をつくり、やたらと自給率の高い晩餐となりました。



今週は寒波がやって来て、我が家の薪ストーブが大活躍。この薪、いわゆる「有機資源」ってやつです。もっと言えば、「再生可能なエネルギー資源」ってやつです。南阿蘇村にある有機資源で再生可能なエネルギーを生み出そう、という目的で、地元住民による協議会をつくったエリ。先日(12/8) 第二回目の協議会を開きました。その日の講師は、資源循環に取り組んでいる福岡県大木町の職員さん。「有機資源」である生ゴミを発酵させ、発生したメタンガスで発電。発酵の後に残った残渣は肥料として田んぼや畑に使う。その田畑でとれた農作物をできるだけ地域内で使い、生ゴミをまた資源にする。住民と行政が二人三脚でこのような取り組みを進めているとのことでした。発電に使えるのは生ゴミだけではありません。家畜の糞尿や雑草も資

源。そう考えると、農村は資源だらけです。お話を聞いた後、5~7人程度のグループに分かれ、「南阿蘇では何ができるか」という問いについて皆で意見を出し合いました。私は言い出しっぱなものですから、事務局をつとめるNPOのスタッフとして協議会の企画や司会役をしています。村内からだけでなく、熊本市内や県外からの参加者もいて大いに盛り上がりました。今後も楽しみです。次回の協議会はちょうど来月の精米日後。参加してみたい、という方がいらっしゃいましたら、日程が決まり次第ご案内いたしますので、ご連絡ください。



その他にも、オーストリア大使館からの依頼で林業関係の通訳を鹿児島でしたり、隣町の小学校でPTAの皆さんを前に講演をしたり、有機農業者のお祭りで舞台の司会をしたり。いったい何が本職なのか分からなくなりそうな今日この頃です（苦笑）。一方耕太は、去年に引き続いて農閑期の大工仕事を開始。今年は、86歳になったばあちゃんの隠居部屋をつくります。家の造りが古いので、とにかく気密性・断熱性が弱い我が家。体が思うように動かなくなってきたばあちゃんは、毎日寒い部屋でコタツに入りっぱなし。それではあまりに可哀想なので、日当たりも良くて断熱性に優れた部屋を増築することにしましたのです。材料はもちろん、うちの山から切り出して来たスギ。これは耕太が生まれた頃にじいちゃんとはあちゃんが植えたものです。自分が植えた木で、子と孫が家を建てるなんて、なんだか感動的。見習い2年目のサンタロウも張り切ってお手伝いしていますが、霜が溶けると地面がグチャグチャになるので、1日に3回も4回も着替えるハメに。冬は洗濯物が乾きにくいんだけどなあ…。



さて、今年最後の話題はこちら。南阿蘇へ移住のお誘いです！全校生徒32人の両併小学校。来年の入学予定者が4名で、このままだと1・2年生が複式学級になってしまいそうですね。3年生以降の複式学級は、むしろ学習効果が高いとさえ言われていますが、卒園したばかりの1年生と、すでに勉強の体制ができている2年生だけは分けてあげたい、というのが先生と私たち保護者の願い。新1・2年生があと1人増えれば、クラスが分かれるのだそうで、今度1年生か2年生になるお子さんをお持ちのご家族の皆さん、南阿蘇にいらっしゃいませんか～？写真はキッペイとレンゾウの教室の授業風景です。手厚い指導で落ちこぼれ知らず。水泳の授業では待ち時間がないので、1年生から全員25m泳げるようになる。もちろん“いじめ”なんて単語は存在しない。そんな環境にお子さんを置いてみませんか？ご家族での移住が無理なら、1年間の山村留学でも。大津家の3人息子と共に阿蘇の自然の中でのびのびと過ごして頂けます。もしかしたら冬でも裸になるような子供になってしまうかもしれませんが（笑）ぜひお友達やお知り合いの皆さんにもお話してみてください。皆さんのお越しを心よりお待ちしております！

というわけで、今年は1月までゲストハウス建設、2月はドイツ、3～10月は米づくり、10月からはエネルギーや環境の取り組み、と本当に盛りだくさんの1年でした。無事に年の瀬を迎えられそうなのも、ひとえにお米を食べて下さっている皆さんのおかげです。1年間、本当にありがとうございました。また来年も引き続きよろしくお願い申し上げます。ペーパーレスに向けて賀状は控えさせて頂き、新年号のよかとこ通信にてご挨拶をさせていただきたいと思っております。どうぞ皆様お元気で、良いお年をお迎えください。

